



江西師範大学 外国語学院

Jiangxi Normal University,
School of Foreign Languages

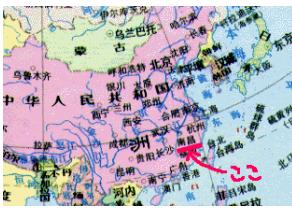


●学部学生 20,000人 ●大学院生 1,200人 ●教職員 1,700人
ホームページ <http://www.jxnu.edu.cn/>

交流協定締結年月日：2005年2月25日 主管学部：教育学部



高松市の友好都市である南昌市は、江西省の省都でもある。江西省の北部、東北に中国最大の淡水湖、ポーヤン湖に臨む平原地帯にある。市内には青山湖、艾溪湖などの大小の湖が点在し、市区中心部にも東湖、西湖、南湖、北湖の4つの人工湖があり、水辺に広がる緑と湖面に映る都市の様子が江南地方らしい美しい風景を作っている。



国際交流の特色

1940年国立中正大学をもとに創建され、1983年江西師範大学と改名した。南昌市中心部と郊外にキャンパスがあり、26学部と大学院37研究科を合わせ2万人を超える学生を有する。卒業生の教員就業率は、全省の大学のトップクラスにある。江西省は日本企業の誘致に積極的であり、日本語や日本事情を学ぶ意欲が高い人が多い。江西師範大学では外国語学院日本語学科の学生を中心に、日本への留学希望者が多い。本学は、2005年度より留学生を受け入れており、教員や学生の相互交流は両大学の教育研究の国際化に貢献している。江西省南昌市と高松市は友好都市協定を結んでおり、本学との交流を多面的に展開することができる。

交流実績（令和4年度～令和6年度）

年度	R4	R5	R6
受入・派遣			
学生の受入	0	2	2
学生の派遣	0	0	0
研究者・職員の受入	0	0	0
研究者・職員の派遣	0	0	0
オンライン交流参加者（本学）	7	18	19
オンライン交流参加者（相手機関）	4	23	21



留学生歓迎・交流会



江西師範大学
青山湖キャンパス



教員からの声

江西師範大学国際教育学院からの留学生の受け入れは、2005年度から始まり、この間たくさんの留学生を受け入れてきました。1年間にわたる留学体験で日本語や日本文化に関する学びを深めました。本学部の学生もこの間2度短期ではありましたが、江西師範大学を訪問しました。

2019年度からは外国語学院が相手側部局となりました。2024年4月には、第16期の留学生2名が来日し、本学で勉学に励んでいます。 教育学部教授 平 篤志



学生からの声

私は2024年4月から日本での留学を始めました。香川大学で学ぶことで、母国とは全く異なる教え方や文化環境に接することができました。日本の学生だけでなく、年齢や国籍の異なる人々と出会い、交流し、友達になりました。留学を通じて、多文化の背後にいる価値観などに触れ、ステレオタイプもなくなりました。同時に日本語レベルも大幅に向上しました。「大学祭」「日帰り旅行」「花火大会」などのイベントは、私の留学生活を豊かにし、かつてメディアにしか存在しなかった人々や物事が現実ものとなりました。今回の留学生活は、大学時代の最も貴重な経験となり、素晴らしい思い出になると思います。 謹謹潔